

第 33 回 北陸信越地区 素粒子論グループ合宿のご案内

final Circular 3.0

2005 年 5 月 18 日

本年の北陸信越地区素粒子論グループ合宿の final circular をお届けします。
県立鯖江青年の家の利用上の注意をご確認下さい。

日程 5 月 20 日 (金) — 22 日 (日)

場所 福井県立鯖江青年の家

〒 916-0074

福井県 鯖江市上野田町 19-1

Tel : 0778-62-1214 (代)

Fax : 0778-62-1215

プログラム (暫定)

	5/20(金)	5/21(土)	5/22(日)
7:30		起床	起床
9:00		朝食	朝食
11:00		講義 I-b	講義 II-b
12:00		研究発表 (1)	研究発表 (2)
13:00		昼食	昼食
14:00		研究交流	今後の打ち合わせ
16:00	受付		
18:00	施設説明 夕食	夕食	
19:00	講義 I-a	講義 II-a	
21:00	ポスター 交流会	懇談会	
22:30		ポスター・交流会	

講義 I 講師：伊藤 克司 氏 (東京工業大学・助教授)

タイトル：「非可換時空と超弦理論」

非可換幾何学とは、座標が普通の数ではなく非可換であるような対象に基づく幾何学である。非可換幾何の構造は超弦理論や M 理論の中に自然に含まれており、また非可換性に起因する興味深い物理もある。この講演の前半では、多様体上の関数環を非可換代数に拡張することにより得られる、Connes の非可換幾何学の基本的なアイデアを説明する。後半では、弦理論における非可換性や、最近進展しつつある非可換超空間上の超対称ゲージ理論について述べる予定である。

講義 II 講師：吉田 稔 氏（電気通信大・助教授）

タイトル：「Euclid 的構成的場の理論；Wightman, Nelson, Guerra, Albeverio に沿って」

まず始めに、1960年代に A.S.Wightman により提案された、相対論的量子場の枠組みである、所謂 Wightman Axiom について簡単に復習をします。続いて、相対論的量子場を Minkovski 幾何から出発して構成する Wightman Axiom の困難さを克服するため、解析接続された Euclid 空間の上での論議に置き換える手法である Euclid 的構成的場の理論を復習します。さらに、Euclid 的場の理論は、確率場の言葉を用いて理解する事により Markov 場、統計力学と自然に結びつき、見透しよく様々な確率解析的手法が適用できる対象となることを、Nelson, Guerra, Albeverio 等による Approach を通して見てゆきます。最後に、本来解決されるべき問題（時空 4 次元の相互作用を含む場）が解決できていないことと、その理由について論議してみます。

研究発表 (talk) 講演 30 分+質疑応答 10 分

研究発表 (1) 伊藤 悦子（金沢大）

「低次元非線形シグマ模型の非摂動論的解析」

研究発表 (2) 石掛 真人（新潟大）

「Realization of Chiral Symmetry and Polchinski Renormalization Group Equation」

ポスターセッション

関戸 暢（金沢大）

「Color confinement in lattice QCD」

安藤 輝政（金沢大）

「Deconstruction model における FCNC」

木船 尚子, 梶山 裕二, 岡田 寛（金沢大）

「 Q_6 対称性による標準模型の拡張及びその検証」

荒木 威（金沢大）

「 S_3 対称性と Leptogenesis」

小林 玉青（金沢大）

「量子力学系のくりこみ群解析 - エネルギーギャップ・有効質量 -」

澤中 英之（新潟大）

「ニュートリノのハイブリッドテクスチャー質量行列」

高橋 亮（新潟大）

「ダークエネルギーとニュートリノモデル」

畠山 森魚（新潟大）

「格子 Wess-Zumino 作用の構成に向けて」

研究交流（自由時間）

ご自由にご交流下さい。近くには越前陶芸村（宮崎村）・和紙の里（今立町）・打ち刃物会館（武生市）などがあります。

懇談会 21 日夜の懇談会では、以下の話題を予定しています。他に話題をお持ちの方はお知らせ下さい。

- 会計報告
- 各大学・高専の様子
- 次期担当の確認
- その他

参加費

常勤職を有する者 : 7,500 円

常勤職を有しない者 : 6,500 円

一部不参加の場合は、差額分をお返しします。

朝食 400 円, 昼食 550 円, 夕食 750 円

一泊 530 円 (26 歳未満), 880 円 (26 歳以上)

連絡先 〒 910-8507 福井市文京 3-9-1 福井大学工学部 物理工学科

橋本 貴明

Tel: 0776-27-8666

Fax: 0776-27-8750

e-mail: d901005@icpc00.icpc.fukui-u.ac.jp

注意

研究発表では、OHP, 液晶プロジェクター, ホワイトボードが利用可能です。どれを使われるか世話人までお知らせ下さい。

ポスターセッションは会場や用具の関係で、机の上に発表用紙（模造紙 1, 2 枚程度）を広げて行なってもらう予定です。テープはこちらで準備します。

補足 なお、最新のサーキュラー、会場の詳細、施設に関する注意等については、

<http://rbi.apphy.fukui-u.ac.jp/gasshuku/>

を御覧下さい。

県立鯖江青年の家 利用上の注意

1 食事について

- ・食事は食堂でお取りください。セルフサービスとなっています。
- ・食券の準備やご飯，汁物の配膳，後始末，台ふきなど各団体ごとに行ってください。

2 お風呂について

- ・午後6時から午後10時までご利用いただけます。（男女各20名程度）
- ・おけ，腰かけ，脱衣かごは，きちんと積み上げて整頓しておいてください。
- ・石けん，シャンプー，タオル，ドライヤー，歯ブラシなどは各自ご準備ください。

3 門限と消灯について

- ・門限は午後10時です。10時以降の出入りはご遠慮ください。
- ・消灯は午後10時30分です。部屋，廊下の電灯を消しておやすみください。

4 エアコンの操作について

- ・宿泊室のスイッチで風量，温度の調節を行ってください。
- ・退室するときには，風量のスイッチがOFFになっているか確認してください。

5 シーツ等の準備，返却について

- ・シーツはリネン室にあります。洋室と和室で種類が異なりますのでご注意ください。
- ・退所日の朝，リネン室前の青い袋の中に種類ごとに返却してください。

6 清掃について

- ・研修で使った所は，研修終了後に掃除をしてください。
- ・退室の前に，宿泊室の清掃を行ってください。
- ・点検を職員も一緒に行いますので，清掃が終わりましたら事務室にご連絡ください。
- ・各団体で出されたゴミは必ずお持ち帰りください。

7 退室について

- ・退所日の朝9時ごろに，退室してください。（荷物も部屋から出してください。）
- ・代表者の方は，「退室するときのチェック項目」を確認してください。

8 その他

- ・バスは，下の駐車場にとめてください。
- ・設備，備品等を破損した場合は，利用団体での弁償とさせていただきます。
- ・館内はすべて禁煙となっております。たばこを吸われる方は1階ロビー外に吸い殻入れがありますから，その場所をお願いします。また，館内に煙が入らないようお願いします。
- ・おやつ，飲み物の持ち込みは結構です。食堂に冷蔵庫がありますのでご利用ください。
なお，宿泊室内での飲食はご遠慮ください。
- ・忘れ物につきましては，1ヶ月間保管後，処分させていただきますのでご了承ください。
- ・公衆電話はございません。
- ・事務所でのコピーサービスはできません。必要な方はコンビニ等をご利用ください。

以上 よろしく申し上げます。